



りんどうデイサービスセンター大磯ではパワーリハビリテーションで身体機能の維持向上を図る以外にも口腔体操、脳トレ、手の運動を推奨しています。マシン運動の合間にナンプレや塗り絵に取り組まれている方も多いです。

今回は昨年行なった避難訓練の様子について掲載いたします。定期的に利用者様と避難訓練の振り返りを行っており、今月もその振り返りを行ないました。皆様から出たご意見も掲載しています。

シェイクアウト訓練

昨年の11月に1週間かけて全てのクラスで行なったシェイクアウトという訓練です。



同時刻に一斉に参加者全員が、身の安全を図る行動をとる事によって「自分自身の安全は自分で守る」事を身に付け、「災害があってもケガをしない事」を基本に、身近な人を助けるなど地域防災力の強化を目的とした訓練です。

シェイクアウト⇒避難場所への移動訓練

今回は土曜日のクラスのみシェイクアウト実施後、りんどうの裏の駐車場に避難しました。



利用者様のご感想

- ・凄く良い経験が出来た。
- ・自分の足ではついていけないと思ったが達成できた。
- ・皆と足並みを揃えるべきか、自分だけ進んでいいか悩んだ。
- ・自分がもっと他の人の手伝いが出来れば良かった。
- ・いつ出発するか分からなかった。車椅子が優先か迷った。
- ・皆の協力で出来た。車椅子対応してくれて安心した。
- ・私が同じテーブルの方を率先して誘導すればよかった。

駐車場に避難する訓練は今回が初めてでした。今後の課題が色々出た良い訓練になりました。感動的だったのは利用者様同士が声を掛け合い、自ら手を繋ぎあって、お互いに力を合わせ避難している光景が見られた事です。リーダーシップを発揮してくださる方や、周囲に気配り目配りをしてくださる方がおり、怪我もなく安全に実施することが出来ました。

いつ災害が起こっても最善の対策が出来る様に今後も安全に訓練をしていきます！！